

教育研究

第27回全国バス学習研究全国大会開く

教師の持ち味発揮で

世界に通用するものに

兵庫の尼崎市で

バス学習 教育の基盤は人間関係に



相互に助け合っていく方法が討論された

二十七回目の全国バス学習研究全国大会(会長・池田洋兵衛)

大会テーマは「個を生かす指導をめざして」

午後、参加者全員が上坂部小学校に集まり、分科講座の基礎講座「これからバス学習を始めよう」

の教師がバス学習に取り組むその成果が全校の子供たちへの行動と願ひに

情報提供・資料送付のしら、郵送がドブス三本

反省から生まれた。人間関係に立脚した共同学習(班)

応用講座

アメリカでは、すでに二十五年前から協同学習法の研究が進められてきた

アメリカの協同学習 講義方式授業より効果的

パーバラ・シュワープ

アメリカで実践されている協同学習には、次の三つの共通する特徴がある

また、個人の考えを大事にしているが「指導のない教育はない」との立場をとっている

「生徒チーム学習」は、ジョンズ・ホプキンス大学のスレイヴィンが中心

記念講演

今年の二月十日、尼崎...

この会で、「新しい学力...

「新しい学力観とバズ学習...

個を發揮するに最適

中京大学教授 杉江修治

を援助するに、教育内...



バズ学習は、一言指導...

「科学的研究成果の積...

「バズ学習が、しばしば...

「バズ学習」は、一言指導...

「バズ学習」は、一言指導...

「バズ学習」は、一言指導...

「バズ学習」は、一言指導...